

介護サービス人材と 介護サービスの産業特性に関する研究



経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻
准教授

佐藤 彩子
SATO, Ayako



● 研究内容

2000年の介護保険制度施行以降、介護サービス需要は急速に高まっている。これを踏まえ、次の2つの観点から研究を行っている。

第1に、介護サービス人材の就業特性に関する研究である。介護サービス産業では高まる需要に対応できるだけの人材が量・質ともに不足しているのが現状であり、どのような人材を、どのような方法を用いて、どのような地域から確保する必要なのかを検討している。中でも、有資格者である介護福祉士や近年、急増している外国人介護職員の就業特性を検討しているが、介護サービス人材の需給状況は地域の人口・産業構造等に影響を受けるため、そのような地域特性を意識した研究を行っている。

第2に、介護サービスの産業特性に関する研究である。介護保険制度では介護を必要とするすべての高齢者が対象とされ、利用したいサービスの内容や量を高齢者が決めることが可能である。しかしながら、介護保険サービスは多岐にわたり、実際には自力での決定は困難であることが多く、介護保険制度や介護サービス産業の望ましいあり方を検討している。

● 想定パートナー

介護サービス企業(代表者、従業者、利用者等)、福祉団体、まちづくり団体、福祉系学校、地域住民、自治体等

● 応用分野

介護サービス人材の養成事業、空き家・空き店舗等の地域資源を活用した介護系事業、地域住民への介護知識の提供等

● 取組実績

【企業、行政等との連携実績】

- ・「若者の介護意識についてのアンケート調査」(N.K.C ナーシングコアコーポレーション合同会社、遠距離介護支援協会への研究協力)(2021年9月～11月)
- ・「介護サービス労働力の量的・質的不足の地域差と外国人人材の動向」(株式会社グローバルトラストネットワークス主催webセミナー講師)(2022年3月)
- ・鳥取県補助金等審査会及び鳥取県表彰・認定等審査会(鳥取県令和新時代創造県民運動推進委員会)委員(2022年4月～2023年3月)
- ・鳥取県公営住宅入居者支援のあり方検討会 座長(2022年6月～2023年3月)
- ・「介護業界の人手不足の解決策は?データを基にした現状と原因、対策も含めてわかりやすく解説」(<https://corp-japanjobschool.com/divership/kaigo-hitodebusoku>)(株式会社JJS HP記事 アドバイザー)(2023年11月～2024年3月)
- ・「「医療・福祉」の労働力不足を補う外国人労働者～地域差に焦点をあてて～」(<https://caresul-kaigo.jp/column/articles/35523/>)(株式会社Speee ケアスル介護コラム寄稿)(2024年4月)
- ・「少子高齢化社会における介護問題～「地域」との関係に焦点をあてて～」(令和6年度鳥取県西部中小企業青年中央会9月例会講師)(2024年9月)